

# 白樺と虹と太陽と

令和5年度 校長通信

1月23日発行

第12号

文責 中野善文

## 『まなびフェスト』アンケート結果を生かして<Part 2>

3学期が始まって1週間が経ちました。輪島市・珠洲市・能登町の中学生在が家族と別れて集団避難をする様子を見て、身につまされる思いがしました。現在、本校では生徒会が主体となって募金活動をしています。被災地の1日も早い復興を願うとともに平穏な日常生活に感謝し、生徒と共に日々の学校生活を大切にしていきたいと思えます。

前号(11号)に引き続き、「まなびフェスト」アンケートの集計結果及び考察についてお知らせします。ご家庭でも話題にしながら、1年のまとめを一緒に考えてください。

### 1 重点項目以外の集計結果(肯定的評価4と3の合計を基に割合を出したものです)

#### (1) 学期評価(1学期 ⇄ 2学期)

項目	1学期			2学期		
	保護者	生徒	教職員	保護者	生徒	教職員
1 自分にはよいところがある	90.2%	65.9%	100.0%	87.8%	83.3%	100%
2 将来の夢(目標)をもっている	78.0%	84.1%	84.6%	70.7%	83.3%	80.0%
3 学校行事に積極的に参加している	100.0%	95.5%	100.0%	95.1%	97.6%	93.3%
4 自分の考えをしっかりと表現できる	82.9%	86.4%	69.2%	75.6%	83.3%	73.3%
5 相手の立場や気持ちを理解した言動ができる	82.9%	93.2%	92.3%	90.2%	97.6%	66.7%
6 学校の様子をよく話す	90.2%	90.9%	100.0%	90.2%	90.5%	86.7%
7 先生に相談しやすい	80.5%	81.8%	84.6%	80.5%	85.7%	86.7%
8 情報発信を適切に行っている	85.4%	95.5%	100.0%	95.1%	100%	100%
9 保護者と意思疎通を行っている	85.4%	93.2%	100.0%	95.1%	97.6%	100%
10 いじめ防止に取り組んでいる	85.4%	86.4%	100.0%	82.9%	97.6%	100%

#### (2) 年間評価(R4 ⇄ R5)

項目	R4年平均		R5年平均		
	保護者	生徒	保護者	生徒	教職員
1 自分にはよいところがある	85.1%	74.7%	89.0%	74.6%	100%
2 将来の夢(目標)をもっている	67.5%	71.7%	74.4%	83.7%	82.3%
3 学校行事に積極的に参加している	91.8%	93.4%	97.6%	96.6%	97%
4 自分の考えをしっかりと表現できる	81.0%	82.8%	79.3%	84.9%	71.3%
5 相手の立場や気持ちを理解した言動ができる	85.2%	93.3%	86.6%	95.4%	79.5%
6 学校の様子をよく話す	91.9%	84.0%	90.2%	90.7%	93%
7 先生に相談しやすい	86.5%	74.7%	80.5%	83.8%	85.7%
8 情報発信を適切に行っている	90.5%	94.7%	90.3%	97.8%	100%
9 保護者と意思疎通を行っている	89.2%	94.6%	90.3%	95.4%	100%
10 いじめ防止に取り組んでいる	91.7%	94.7%	84.2%	92.0%	100%

保護者・生徒80%以上

保護者・生徒80%未満

保護者・教職員80%未満

## 【考察】アンケート結果の分析から

### 1 自己肯定感

生徒評価が年間では74%と昨年同様でしたが、2学期評価は83%と目標を超えました。生徒会の「Good Tree」「Good Word」の取組により、他者の良いところを認め合う中で、それぞれに自分のよさを再確認できたと思います。3年間を分析すると「3年生の2学期末」に自己評価が下がる傾向が見られます。不安の表れだと考えられますので、全職員でサポートしていきます。

### 2 将来の夢（目標）

昨年度と比較すると保護者・生徒とも評価が高まり、生徒の2学期評価は目標値を上回りました。過去3年間の結果を分析すると、1年生の肯定的回答が50%前後で推移しています。2・3年生は、職場体験等を通して将来の職業についての考えが深まり評価も高くなっています。

### 3 学校行事への積極的参加

保護者・生徒とも90%を超える高い評価です。2学期は、文化祭に向けて全員が心を一つにして取り組みました。役者をはじめそれぞれの係の力が結集し、素晴らしい演劇が完成しました。また、全校・学年・特設のそれぞれの合唱も心に響く素晴らしいハーモニーで感動的でした。

### 4 自分の考えをしっかりと表現

学期評価・年間評価とも保護者・教職員評価が、目標値に届きませんでした。今年度は、2・3年生を中心にICTを活用した発表の機会を増やして、内容・表現力とも高まっています。

また、交流による学び合いも行っていますが、まずは自分の考えをしっかりとつとこと、その上で交流を深められれば「深い学び」につながると考え、今後取り組んでいきます。

### 5 相手の立場や気持ちを理解した言動

2学期の教職員評価が低かったことから、全体平均が目標値をわずかに下回りました。「1」で述べた生徒会の取組が自己肯定感の高まりにつながっているものの、校内の生活アンケートには、相手を傷つける言葉やかからかい等の行為が報告されています。ただし、アンケートにおいて本人以外の生徒がこれらの行為を問題として捉えて報告していることから、学校は健全な状態にあると考えています。

### 6 学校のことをよく話す

保護者・生徒・教職員とも全体平均が90%を超える高い評価となっています。中学生は、思春期で親に話さなくなる時期でもありますが、非常に良好な関係にあることが伺えます。

わたし個人の反省として、子どもの話を鵜呑みにして事実と異なる判断や解釈をしたことがあります。丁寧に聞いてあげながら、時には同調し、ときには教え諭していきたいものです。

### 7 先生に相談しやすい

令和3年度から改善に取り組み、学期評価・年間評価のいずれも80%を超えることができました。教育相談や生徒との関りを大切にしてきた取組の成果と捉えます。引き続き、生徒の声に丁寧に耳を傾けながら、より相談しやすい環境を整えたいと考えています。

### 8 情報発信を適切に行っている

1学期は保護者評価が85%でしたが、2学期・年間評価ともすべて90%を超える高い評価となりました。引き続き大事な連絡はもちろんのこと、学校の様子が保護者・地域の皆様によく伝わるように、校報を中心にそれぞれの立場から発信していきたいと考えています。

### 9 保護者との意思疎通

保護者・生徒とも90%を超える評価で、昨年度よりも更に高い評価となっています。

ただし、積極的否定の方もいらっしゃいます。理由について職員間で十分に検討し、今後の対応に生かすようにしています。今後ご批判を真摯に受け止め経営の改善に努めていきます。

### 10 いじめ防止の取組

保護者評価が2学期は下がり、年間平均も昨年をやや下回りました。「5」に記したように、生徒も教師もそれぞれに取り組みは行っていますが、「からかいや暴言等のいじめの事案」がなくなっていない。また、2学期に「全校生徒を不安にさせるような落書き問題」がありました。(NO8参照)対策としては、生徒の心を耕しながら粘り強い指導を継続するしかないと考えています。保護者の皆様におかれましても、お子様との会話を通してご指導ならびに適切な情報提供をお願いいたします。

3年間の結果を比較すると、課題項目も良好に変化していて多くの項目で目標を達成しています。

3学期は、学習面を中心に1年間のまとめをし次のステージに進ませたいと思います。